

令和 5 年度

事業報告書

令和 5 年 4 月 1 日～令和 6 年 3 月 3 1 日

社会福祉法人あいあい福祉会

あいあい保育園

地域子育て支援拠点事業

社会福祉法人あいあい福祉会
『共に生きるしあわせ』

あいあい保育園
保 育 の 理 念

育て合い、共に育ち合う

【運営方針】

1. 本保育園における保育内容は、児童福祉法並びに児童福祉施設最低基準第35条に基づく保育所保育指針（平成30年改訂）による。
2. 児童福祉法第39条に定められた児童福祉施設としての社会的責務を認識し、子どもを主体とした福祉に全園で取り組む。
3. 子どもの人権を深く認識し、一人ひとりの人格を尊重しながら、心身の健やかな育ちを援助する。
4. 子どもの生活の場としての家庭及び保護者を支援し、地域の福祉の拠点としての役割を発揮する。
5. 相互の信頼関係に根ざした協働の場の醸成を図る。

保育目標(わたしたちの育てる子どもの姿)

1. 生き生きと自分を表現する子ども
2. 生命を慈しむ子ども
3. 豊かな感性を育くむ子ども

望まれる援助者の姿

1. 子ども一人ひとりの育ちを見つめる
深いまなざし—考察し、実践する確かな力
2. 高い価値観と倫理観に培われた知性と品性
3. 受容し、受容されるあたたかい人間性
4. 幅広い視野と豊かな感性

実践に当たっての3本の柱

1. たくさんの人との関わりの中で育つ
2. 恵まれた自然環境の中で育つ
3. 親育てと子育ての支援の中で共に育つ

- ・受容される心地よい実感
- ・そこから得られる信頼感と自信
- ・自分も友だちも大切にする心を培う
- ・健康な身体をつくる
- ・心動かされる豊かな体験
- ・そこから得られる生命への関心と畏敬の心を育くむ
- ・親との共感と信頼関係の構築
- ・安定した子育ての実感
- ・子どもを主体とした関わりの過程で、人として育ち合っていく

わたしたちの宣言

今、現在を生き生きと生活し、未来へ向かってたゆまず育ち行く子どもの生命を守り支援します

月別在籍者状況

(令和5年度)

区分	初 日 在 籍 児 童 数				
	0歳児	1・2歳児	3歳児	4歳児以上	計
4月	6	32	20	40	98
5月	7	32	21	40	100
6月	8	32	20	40	100
7月	9	32	20	40	101
8月	9	32	20	40	101
9月	9	33	20	40	102
10月	9	33	20	40	102
11月	10	33	20	40	103
12月	11	33	20	40	104
1月	12	33	20	40	105
2月	12	33	20	40	105
3月	12	33	20	40	105

行事实施状況

(令和5年度)

月日	行 事 名	保護者参加	月日	行 事 名	保護者参加
4月 2日	進級式		11月 10日	やきいもパーティー	
4月 8日	入園式	○(24)	11月 15日	七五三祝い	
4月 26日	交通安全教室		11月 22日	ありがとうの会	
4月 27日	端午の節句・柏餅作り		12月 9日	クリスマス発表会	○(142)
5月 26日	親子遠足	○(92)	12月 22日	クリスマスパーティー	
6月 6日	まつかわ幼稚園交流 (メロン組)		12月 26日	餅つき会	
6月 7日	クラス参観・懇談(～6/21)	○(92)	1月 12日	税金教室(メロン組)	
6月 12日	プール開き		1月 18日	安全教室	
7月 7日	七夕まつり会		1月 20日	陶芸教室(メロン組親子)	○(21)
7月 11日	個別懇談(～8/30)	○(78)	1月 30日	松川小学校交流(メロン組)	
7月 20日	こむこむ見学(メロン組)		2月 2日	節分豆まき会	
7月 25日	防犯教室		2月 6日	クラス懇談(りんご組)	○(19)
7月 30日	ナイトパーティー		2月 7日	クラス懇談(メロン組)	○(21)
8月 30日	プール発表会		2月 14日	交通安全教室	
9月 8日	祖父母参観	○(80)	2月 22日	お別れ遠足(メロン組)	
9月 30日	運動会(金谷川小学校体育館)	○(148)	3月 1日	ひなまつり会	
10月 19日	松川地区幼保交流会 (メロン組)		3月 6日	お別れパーティー	
10月 21日	秋まつり	○(137)	3月 15日	修了式	
10月 24日	保育参観(～11/8)	○(91)	3月 16日	卒園式	○(41)
11月 9日	まつかわ幼稚園交流 (メロン組)		3月 19日	新入園児オリエンテーション	○(22)
そ の 他					
お茶くらぶ		年3回	クッキング保育		随時(クラス毎)
バイキング		随時(クラス毎)	避難訓練		毎月1回
保育士体験		希望者(5組6名)	誕生会		毎月1回
みず和の郷訪問		1回(9/15)	誕生会		毎月1回

保健に関する実施状況

(令和5年度)

月日	検 査 内 容	実施人数	月日	検 査 内 容	実施人数
3月～ 1月	新入園児内科健診 (20名)	20名	10月 10日	乳児健診 (9名)	7名
4月 18日	乳児健診 (6名)	6名	11月 14日	歯科検診 (103名)	103名
5月 16日	歯科検診 (100名)	100名		内科健診 (103名)	103名
	内科健診 (100名)	100名	12月 12日	乳児健診 (11名)	10名
5月 19日	尿検査 (61名)	61名	1月 9日	乳児健診 (12名)	12名
6月 13日	乳児健診 (8名)	8名	2月 13日	乳児健診 (12名)	10名
7月 11日	乳児健診 (9名)	5名	3月 12日	乳児健診 (12名)	10名
8月 1日	乳児健診 (9名)	9名	※乳児健診・身体測定は毎月実施		
9月 12日	乳児健診 (9名)	6名			

避難訓練実施状況

(令和5年度)

実施日	時 間	災 害 想 定	場 所(避難)
4月 4日	クラス毎	火災・地震・水害・不審者侵入等が起きた時の避難方法の話を聞く	各クラス
5月 10日	10:15	調理室より出火	園庭
6月 1日	15:00	地震(震度5)	メロン組・ほふく室
7月 5日	15:00	水害・台風(近隣の川が水増し)職員間のコミュニケーション	職員間でシミュレーション
8月 1日	10:15	不審者侵入	ほふく室
9月 6日	13:00	道路冠水、南側川増水により、金谷川小学校へ避難実施	職員間で振り返りを行った
9月 12日	10:00	総合訓練	第1→園庭
10月 2日	10:30	調理室より出火	園庭
11月 1日	10:30	不審者侵入	ほふく室
12月 1日	クラス毎	雪害についての話を聞く・実践	各クラス
1月 5日	15:00	地震(震度5)	メロン組・ほふく室
2月 1日	クラス毎	雪害についての話し合い・実践(3・4・5歳児参加)	各クラス
3月 4日	15:30	地震(震度5)火災(調理室より火災)	各保育室→園門→職員駐車場
☆毎月避難訓練時に、給食室にて『消火訓練』実施			

※

【総合訓練】 南消防署より4名立会い ポンプ車出動 (訓練企画書有)	
日 時	9月12日(火) 10:00～10:30
場 所	あいあい保育園 園庭
経 過	・調理室より出火発見→園長へ報告→指示 ・通報訓練(消防署へ)→・避難訓練(第1避難場所へ避難)→・消火訓練(水消火器3本使用 職員) ・消防士による講話 ・訓練評価

各種会議の状況

(令和5年度)

会 議 名	参加職種	内 容	実施回数
責任者会議	園長、主任、児童クラブ管理者	保育、園運営上のための打ち合わせ等	随時
リーダー会議	園長、主任、リーダー	検討事項、改善事項などの話し合い	随時
職員会議	全職員	翌月実施行事打ち合わせ クラス、グループ会議伝達等	12
給食会議	各代表職員	食育について、食に関する行事	12
離乳食会議	園長、主任、各保育士 栄養士	離乳食に関する打ち合わせ	12
クラス会議	園長、主任、各保育士	クラス毎の保育内容打ち合わせ	108
コーナー会議	園長、主任、各保育士	コーナー毎の保育向上のための打ち合わせ	随時
研究グループ会議	食育 各保育士	担当職務の充実、保育向上のための検討	〃
〃	教材 各保育士	〃	〃
〃	保健衛生 各保育士	〃	〃
〃	事故防止 各保育士	〃	〃
定例ミーティング	各コーナー代表	児童人数報告、諸連絡等	毎日

各種派遣状況(施設外研修)

(令和5年度)

職種	月 日	研 修 名	主催者名	参加者
園長	5月18日	施設長会議	福島市幼稚園・保育課	園長
	7月26日	処遇加算講習会	福島市幼稚園・保育課	〃
	9月12日	令和5年度保育所管理者研修(オンライン)	社会福祉法人福島県社会福祉協議会	〃
	9月20日	福島市施設トップセミナー	福島市幼稚園・保育課	〃
	10月3日	保育所等経営者セミナー	社会福祉法人福島県社会福祉協議会	〃
	10月19日	施設長会議	福島市幼稚園・保育課	〃
	10月12日～13日	管理職員研修	社会福祉法人福島県社会福祉協議会	〃
	11月14日～16日	初任保育所長研修(オンライン)	こども家庭庁成育局	〃
	1月13日	合同研修会	福島県保育協議会県北支部	〃
主任	7月13日	リスクマネジメント研修(オンライン)	福島県保育協議会県北支部	主任保育士
	10月25日	福島市認可保育施設マネジメント研修	福島市幼稚園・保育課	〃
	11月25日	主任保育士研修会	福島市幼稚園・保育課	〃
保育士・他	4月20日	福島市交通安全講習会	福島市幼稚園・保育課	保育士1名
	5月31日	福島市認可保育施設キャリアパス研修「第1回保育の質向上研修」	福島市幼稚園・保育課	保育士1名
	6月8日	福島市認可保育施設キャリアパス研修「保育実践研修・運動遊び」	福島市幼稚園・保育課	保育士1名
	6月12日	保育所新任保育士研修(オンライン)	社会福祉法人福島県社会福祉協議会	保育士1名
	6月16日	福島市認可保育施設キャリアパス研修「保育施設における事故防」	福島市幼稚園・保育課	保育士1名
	6月27日	福島市認可保育施設キャリアパス研修「食育研修」	福島市	保育士1名
	7月24日	福島市認可保育施設キャリアパス研修「第2回保育の質向上研修」		保育士1名
	8月9日	福島市認可保育施設キャリアパス研修「食物アレルギー」	福島市幼稚園・保育課	保育士1名
	8月21日	保育所給食関連職員研修	社会福祉法人福島県社会福祉協議会	栄養士
	8月23日	福島市認可保育施設キャリアパス研修「保育実践研修・自然遊び」	福島市幼稚園・保育課	保育士1名

保育士・他	8月24日～25日	甲種防火管理新規講習	福島市	主任保育士 保育士名
	8月26日	福島市認可保育施設キャリアパス研修「第3回保育の質向上研修」	福島市幼稚園・保育課	保育士1名
	8月28日	給食担当者部会研修会	福島県保育協議会県北支部	調理員1名
	9月19日	福島市認可保育施設キャリアパス研修「保育実践研修・幼保小の架」	福島市幼稚園・保育課	主任保育士
	11月3・4日	キャリアアップ研修(保護者支援・子育て支援)	一般財団法人保健福祉振興財団	保育士1名
	11月11・15日	キャリアアップ研修(乳児保育)	一般財団法人保健福祉振興財団	保育士1名
	11月14日	福島市認可保育施設キャリアパス研修「保育実践研修・乳児保育」	福島市幼稚園・保育課	保育士1名
	11月16・17日	キャリアアップ研修(保健衛生・安全対策)	一般財団法人保健福祉振興財団	保育士1名
	11月22日	認可保育施設マネジメント研修	福島市幼稚園・保育課	主任保育士
	11月29日	福島市認可保育施設キャリアパス研修「小児保健」	福島市幼稚園・保育課	保育士1名
	12月19日	福島市認可保育施設キャリアパス研修「子育て支援・保護者支援」	福島市幼稚園・保育課	保育士1名
	1月15・22・29日	キャリアアップ研修(乳児保育)オンライン	一般財団法人保健福祉振興財団	保育士1名
	1月19・22日	キャリアアップ研修(障害児保育)オンライン	一般財団法人保健福祉振興財団	保育士1名
	1月20・26日	キャリアアップ研修(幼児教育)オンライン	一般財団法人保健福祉振興財団	主任保育士
	1月30日	福島市認可保育施設マネジメント研修	福島市幼稚園・保育課	保育士1名
	2月2・6日	キャリアアップ研修(幼児教育)オンライン	一般財団法人保健福祉振興財団	保育士1名

外部各種委員会・研修会等出席状況

(令和5年度)

職種	月 日	会議研修会名	
園長	5月18日	認可保育施設長会議	施設長として
	7月26日	処遇加算講習会	〃
	10月19日	認可保育施設長会議	〃
保育士	5月2日	第1回松川地区幼・保・小・中連接推進委員会	主任保育士(推進委員として)
	5月25日	第1回松川地区幼・保・小・中連接事業 研究協議会	主任保育士3名、保育士2名
	5月29日	福島市幼・保・小・中連接推進事業	主任保育士
	6月19日	異校種研修	主任保育士2名
	9月12日	第2回松川地区幼・保・小・中連接推進委員会	主任保育士
	11月24日	第2回松川地区幼・保・小・中連接事業 研究協議会	主任保育士3名、保育士2名
	2月21日	第3回松川地区幼・保・小・中連接推進委員会	主任保育士
	年10回	福島市障がい児保育ネットワーク会議 ブロック研究会	主任保育士(会議委員として) 保育士2名

その他研修状況(施設内研修)

(令和5年度)

月 日	研修内容	講師名・伝達発表者名	参加者
4月8日	新年度各書類について (事業計画、他) 各クラス共通理解について (クラス状況・個別・新入園児について)	各クラス担任	全職員
5月26日	保健に関する事(吐物・下痢対処法実技、消毒方法、薬) 保護者対応	保健グループ 各職員	全職員
6月2日	自然災害から園児を守るために	消防士 細貝直輝氏	全職員
7月9日	中止(新型コロナウイルス感染症の為)		
8月1日	新任職員研修期間を終えて 実践報告まとめ	新任保育士2名 各クラス担任	全職員
9月6日	中止(避難後の反省会実施)	保育士	各クラス担任
10月11日	実践報告・水害について	各クラス担任・伊藤管理者	全職員
11月2日	実践報告・保育の振り返り	保育士	全職員
12月9日	発表会振り返り会・その他	保育士	全職員
1月11日	子ども主体の保育とは	保育士	全職員
2月1日	行事の現状について	保育士	全職員
3月1日	次年度の行事について行事について	保育士	

家庭教育講座開催の状況

(令和5年度)

月 日	内 容	講 師	保護者参加数(子ども)
6月 10日	・開講式 『乳幼児期に大切な食事～楽しく手軽でおいしい食事』	・管理栄養士 佐藤雅子先生	26名
9月 2日	『自然に触れて遊ぼう』	・小鳥の森レンジャー	16名(18名)
10月 14日	『就学前に』	・金谷川小学校 教頭 武井 慎先生	8名
2月 3日	『親子で楽しく運動遊び』 ・閉講式	・境 英明 先生 (桜の聖母短期大学教授)	14名(15名)

各種委員会実施状況

(令和5年度)

委員会名	月 日	内 容
保護者会	令和4年4月8日	・第1回保護者会総会(書面総会)
	5月16日	・第1回役員会(顔合わせ・今後の行事について)
	6月10日	・奉仕作業
	6月28日	・第2回役員会(夏まつりについて)
	9月2日	・奉仕作業
	9月14日	・第3回役員会(運動会・秋まつりについて)
	9月30日	・運動会手伝い
	10月18日	・秋まつり事前準備
	10月21日	・秋まつりポップコーン手伝い
	令和5年2月27日	・三役会(第4回役員会について、他)
苦情解決委員会	3月5日	・第4回役員会(令和5年度活動・収支決算報告) (令和6年度活動計画案、収支予算案、役員選出、他)
	3月16日	・第2回保護者会総会(書面総会)
苦情解決委員会	令和5年3月26日	・令和5年度苦情内容について報告・審議

広報の状況

(令和5年度)

園便り(ぽっぽー便)	(毎月)	12回 発行
クラス便り		各クラス12回 "
外部からの依頼文書		随時 "
給食便り		12回 "
献立表		12回 "
食育つうしん(食育グループ)		随時 "
保健だより(保健衛生グループ)		随時 "
事故防止だより(事故防止グループ)		随時 "
おはなしのくに(教材グループ)		随時 "

実習生受入れ状況

(令和5年度)

所 属 施 設 名	受入れ人数
福島大学人間発達文化学類 人間発達専攻(Ⅰ、Ⅱ)	Ⅰ・・・2名 Ⅱ・・・1名
仙台大学(Ⅱ)	1名
福島学院大学短期大学部(Ⅰ、Ⅱ)	各1名
郡山女子大学短期大学部(Ⅱ)	1名
東京福祉専門学校 こども保育課(Ⅰ)	1名

ショートインターンシップ受け入れ

(令和5年度)

所 属 施 設 名	受入れ人数
東海大学児童教育学部児童教育学科	1名

中学生体験学習受入れ状況

(令和5年度)

所 属 施 設 名	受入れ人数
松陵中学校	2名

ボランティア受入れ状況

(令和5年度)

所 属 施 設 名 等	受入れ人数
ソラフト保育園	1名

令和5年度 栄養部門

① 給食作りにあたって配慮した点

- ・ 毎月、給食カリキュラムを作成し、月のねらい、目標を立て、給食作り、食育活動に努めた。
- ・ 子どもの嗜好を考慮しつつ、季節と関連させ、旬のもの、行事食を採り入れた。
- ・ 食材の安全性を確認し、素材にこだわり、安全な給食作りを行った。
- ・ 野菜の観察や給食のお手伝いを行い、子どもたちが旬の食材に触れ、食に興味・関心が持てるようにした。
- ・ 保育士との連携をとりながら、発達段階に応じた調理法を工夫した。また、咀嚼力をつけるよう、食品を選んで調理した。
- ・ 感染症を考慮しつつ、衛生面に気を付けながら食育活動をいっしょに行ったりし、子どもの様子を把握し、連携して給食作りに努めた。
- ・ 食に対する保護者の関心を高めるため、献立やおたより(レシピ)の配布を行った。

② 行事食等の実施

月日	行事名	内容等
4月27日	かしわ餅作り	端午の節句にちなんで、子どもたちが手作りのかしわ餅を作って、味わった。(各クラス)
6月21日	ちまき作り	5歳児が自分たちで作る体験をした。
9月22日	おはぎ作り	子どもたちが、あんこときなこの二種類の手作りのおはぎを作って味わった。(各クラス)
11月22日	ありがとうの会	卒園児は、集大成としてクラスでカレー作りを行った。
12月22日	クリスマスパーティー	クリスマスの雰囲気を楽しみながら、ランチ皿を用いてパーティー式の会食を行った。
27日	もちつき会	うす、きねに触れ、職員がついたもちを丸める体験をした。
1月5日	七草粥作り	春の七草を五感で楽しみ、おやつであたたかい七草粥を味わった。
3月1日	ひな祭り会	ひな祭りにちなんで、ちらし寿司、桜餅を味わった。
3月6日	お別れパーティー	卒園児と交流し(4、5歳)、会食を行った。

③ 食育活動の実施

- 毎日の給食の食材を旬のものを中心に、年齢に応じて野菜の観察、お手伝いを行った。

春・・・豆類のすじとり・玉ねぎの皮むき・キャベツの葉むきなど
夏・・・とうもろこしの皮むき
秋・・・きのこさきなど

- 畑の野菜の栽培を行い、それらを取り入れたクッキングやバイキングを行う。おにぎり作りは、年齢に応じて年間を通して行った。

- 行事食を取り入れ、子どもたちに由来を伝え、クッキングや会食(各クラスごと)を行った。

- 各クラスごとに食に関する活動を行い、保護者への啓発を行うため、クラスの活動の様子を掲示した。

バイキング・クッキング

月日	バイキング給食	クッキング保育	月日	バイキング給食	クッキング保育
5月	・お弁当バイキング	・柏もち作り	11月		・カレー作り ～卒園児が集大成として カレー作りを行う～
6月		・ちまき作り	12月	・クリスマスパーティー ～ランチ皿での食事～	・餅つき会
7月	・夏野菜 サラダバイキング	・おにぎり作り ・夏野菜クッキング ～夏野菜カレー作り～	1月	・レストランランチ	・七草がゆ作り ～5歳児～ おやつで味わう
8月		・ナイトパーティー ～カレー作り～	2月		
9月		・おはぎ作り	3月	・お別れパーティー ～ランチ皿での食事～	
10月	・お弁当バイキング ～秋野菜を使った 料理～	・秋野菜クッキング ～おにぎり・みそ汁作り ～			

④ 次年度への課題とする点

- ・ 保育士との連携を図り、子どもの様子を把握した給食作りに務める。
- ・ 発達段階に合わせた環境作りを行い、日々の保育の中で食の体験に繋がるものをタイミングよく取り入れていきながら、各クラスと連携した食育活動を行っていく。
(係との話し合いを行い、計画、実施、反省・評価を行い、共通理解を図る。)
- ・ 食に対する保護者の関心を高めるため、園での食に関する活動を伝えるなどさまざまな働きかけをしていく。

一時預かり事業報告

(令和5年度)

年間延べ利用児童数							
理由	就労			心的			計
月日	0歳	1・2歳	3歳以上	0歳	1・2歳	3歳以上	
4月	0	0	0	0	0	0	0
5月	0	0	0	0	0	0	0
6月	0	0	0	0	0	0	0
7月	0	0	0	0	0	0	0
8月	0	0	6	0	0	0	6
9月	0	0	6	0	0	0	6
10月	0	0	2	0	0	0	2
11月	0	0	6	0	0	0	6
12月	0	0	5	0	0	0	5
1月	0	0	6	0	0	0	6
2月	0	0	8	0	0	0	8
3月	0	0	6	0	0	0	6
計	0	0	45	0	0	0	45

今年度は、職員体制を考慮しながらの受け入れ実施となった。

未満児の要望はあったものの、職員配置を組み入れることが叶わず、一時預かりの新規の受け入れをしていく事が難しかった。

そのような中で、幼稚園保育課より、預かり保育を行っていない幼稚園の在籍園児の、一時預かりを利用したいという要望に応じるようにとの話があり、3歳児に関して受け入れを行っていった。

利用していただくにあたり、保育園内の感染症の感染状況を、発症が見られたときにお伝えしながら受け入れを行うようにしていった。

令和5年度 あいあい子育て支援センター事業報告書

1. 運営方針

家庭で子育てを行っている保護者支援として、子育て家庭のニーズを把握し、他機関との連携を深めながら信頼できる子育て支援の拠点として機能していく。親が子育ての楽しさと重要性を認識できるよう適切な支援を行い、「みんなで育てる」心強さを共感できる地域づくりに貢献する。

2. 受託業務等に関する内容

(1) 子育て親子の交流の場の提供及び交流の促進

あいあい広場 月曜日 ～ 金曜日 (9 : 3 0 ～ 1 1 : 0 0)
(1 2 : 3 0 ～ 1 4 : 0 0)

(2) 子育て等に関する相談及び援助の実施

来園相談 月曜日 ～ 金曜日 (9 : 0 0 ～ 1 4 : 0 0)
電話相談 月曜日 ～ 金曜日 (9 : 0 0 ～ 1 4 : 0 0)

(3) 地域の子育て関連情報の提供

県・市、各種機関よりのチラシの配布

(4) 子育て及び子育て支援に関する講習等の実施

親子教室 毎月一回 (9 : 3 0 ～ 1 1 : 0 0)

(5) 関係機関等との連携・協力

福島市保健師・歯科衛生士・市の栄養士との連携・協力
助産師との連携・協力

(6) 各種研修への参加

支援センター連絡会主催の研修参加

(7) 福島市子育て支援センター連絡会における活動

支援センター連絡会に毎回1名、又は2名参加

3. 開設日（時間）

開設日	休業日を除く月曜日 ～ 金曜日
開設時間	午前9時00分 ～ 午後2時
休業日	日曜日・祝日及び年末年始（12月29日～1月3日）

4. 具体的な事業内容（別紙「年間事業一覧」参照）

別紙 「あいあい子育て支援センター事業実施報告」参照

5. 利用状況（別紙「利用状況報告書」参照）

別紙 「利用者数報告書」参照

6. 活動の成果と課題

（1）活動の成果

①「あいあい広場」

0歳児の利用が多く、母は育休中で復帰を控えている家庭が多かった。子ども同士の触れ合いや保護者同士の会話を求めて参加している傾向が見られた。回数を重ねる事で話しやすい雰囲気の中、近い月齢の母親同士での繋がりが広がり、新規に参加してきた保護者に対しても親近感を持って関わっていた。良い雰囲気の中、笑顔で過ごせるようになっていた。沢山の経験をさせてあげたいと、活動を楽しみにしていた保護者が多く、取り組みやすかった。玩具の貸し借りが少しずつできるようになったり、泣いている子を気かけたりする姿が見られるようになった。子ども同士思い合い、刺激し合い成長できることが、支援センターの良さであり、集団に入る前の大切な経験になっていると改めて感じた。

②「親子教室」

毎回楽しみに参加を希望する保護者の様子がうかがえた。また、異年齢の交流ができたり、その保護者同士の関りも広がったり、楽しく過ごせていた。

・作り物・・・苔玉や多肉植物の寄せ植えでは、土や植物に触れてリフレッシュできた。子育て中に、集中して作業できることが嬉しいという声が多く聞かれた。

・縁日ごっこ・・・親子で縁日の雰囲気を味わい、とても喜んでいて。お面屋、おもちゃすくい、ワニワニパニック、ボーリング、うちわ制作等、楽しい縁日だった。

・クッキング・・・よく噛まず食べているという悩みを聞き、咀嚼を促すおやつ作りをした。簡単にでき残さず食べられていたので、保護者は家でも作ってみたいと喜んでいて。

・体を動かす・・・ロディヨガ講師を招き、子どもはバランスを取りながらロディで遊んだ。保護者も上に乗ったり、ジャンプをしたりと楽しさを共有していた。

・森の足跡探し・・・小鳥の森の出前講座で、足跡をたどると動物の剥製が隠れていて、直接触れることが出来て楽しめた。触れる行為を止めるストレスがないことが、保護者にとっても良かった。小鳥の森を知らない方もいて、情報の提供ができた。

・リトミック教室・・・講師を招き、身近な歌に合わせて体を動かすことを楽しんでいた。リトミックというものを初めて知ったという保護者も多かった為、広場の中でも取り入れていけるようにしていきたい。

- ・クリスマス会・・・パネルシアターを見たり、ハンドベルの演奏を聴いたり、クリスマスの雰囲気を楽しんだ。サンタクロースからプレゼントをもらい、記念撮影をして触れ合う時間が多くもて、喜んでいた。
- ・お楽しみ会・・・エプロンシアターを見たり、親子のふれあい遊びをしたりと楽しんだ。手作りのアンパンマンメダルをととても喜んでいた。

③「相談・助言」

広場利用時のちょっとした会話の中で、保護者の思いを汲み取って丁寧に応じるようにしたところ、利用する回数が増え保護者の表情も明るくなり、子どもものびやかに過ごせるようになっていた。また、場合により個別で時間を設けて相談に応じるようにしたところ、保護者の話をじっくり聞くことが出来た。

離乳食の相談や悩みが多く、園の栄養士が作成した離乳食の手引きの配布や会話の中で話を聞き、一緒に方法を考えていくようにした。

④「午後の利用」

午前寝がずれて、午睡がなかなかできないという理由や、午前中遊び足りないという理由で遊べる場所を求めている親子の利用があった。また、支援センターの雰囲気が分からない為、初めは個別で利用してみたい方や、子どもの発達が気になり、子どもに合う場所を探したい方の利用があった。一番の利用理由は、母親が誰か大人と話をしたい、話を聞いて欲しいなど心の拠り所やストレス発散の場であった。これからも親子を取り巻く環境も様々なので、要望に合わせて、利用できるように工夫していきたい。

⑤「出張講座」

市の保健師と協力して取り組み、乳児を中心に身長・体重を計測し、保護者の話を聞きながら簡単な手遊びや触れ合い遊びを提供していった。0歳児の乳児が中心で、保護者同士和やかに情報交換をしながら、交流できていた。特に専門職（栄養士・歯科衛生士等）を招く日は、参加者が多く、沢山質問し悩みを解消させている様子が見られた。今後も参加しやすい雰囲気づくりや、居心地の良い空間となるよう工夫していきたい。

(2) 今後にむけた課題

①「あいあい広場」

参加利用児の成長発達を踏まえ、のびのびと活動できるように遊びを提供しながら、保護者が子どもと向き合えるような保護者支援を的確にかつ丁寧にしていく必要性がある。また、簡単に出来る親子で触れ合える遊びの提供や、手作り玩具の紹介など、家庭でもできる遊びのきっかけづくりを継続していく。コロナが5類に移

行となったが、まだまだ安心して遊べる場所が少ない為、安心して参加できる環境づくりをさらに強化していきたい。

②「親子教室」

親子で楽しめる情報や保護者が必要としている講話などを取り入れ、子育てを充実できる様にしていく。また、保護者がリフレッシュできる内容も取り入れていく。保護者との会話の中で、求めている内容を汲み取り、ニーズに合ったものを考えていきたい。

③「相談・助言」

保護者の思いを察知し、穏やかに話に耳を傾けていくことを常に行い、安心して相談できる雰囲気と場を設けていく。会話だけでなく、参考になる資料の配布や毎月のお便りでの啓発活動にもつなげていきたい。また、個別で相談に応じる場を設けていく。

④「午後の利用」

あいあいひろば利用時の保護者の様子や子どもの様子を良く見守りながら、個別に寄り添っていく必要のある部分を見極め、必要な支援や環境設定をしていく。親子が、安心して午後の利用を楽しめるように広場の内容も考慮していく。

⑤「出張講座」

引き続き利用年齢を明確にし、松川学習センターの和室の広さを考慮しつつ、内容と利用者の人数により場所の確保を検討していく。

⑥その他

親支援として、子どもが十分にずり這いやハイハイをしないまま歩行を促していたり、バランスが不安定なままお座りをさせている保護者の姿が、多く見られた。引き続き発達過程を伝えていきながら、保護者への働きかけを工夫していく。

福島県助産師会の協力のもと、子育てサロンを4回開催したが、妊婦の参加が少なく啓発活動に力を入れていきたい。今後も助産師会と連携を図り、市の保健師の協力を得ながら広報にも力を入れ、妊娠期からの支援を行っていく。

あいあい子育て支援センター 年間事業一覧

(令和 5年度)

月	テーマ	活動	うた・手遊び	親子教室	助産師会交流	出張講座
4	はじめまして こんにちは	・はじめまして こんにちは ・お外遊び ・こいのぼり作り	・ちゅうりっぷ ・みんなのひろば ・先生とお友達	・開所式 5日		あいのびクラブ 4月12日
5	元気いっぱい	・お外遊び ・ボールあそび ・新聞紙遊び ・クレヨンあそび	・キャベツの なかから ・こいのぼり ・おかあさん	・保育園合同遠足 26日	・ベビーマッサージ	あいのびクラブ 5月10日 ※保健師
6	みつけたよ	・ケロケロかえる ・ふうせんふわり ・しゃぼん玉 ・お外遊び	・カエルのうた ・かたつむり ・パン屋さん	・苔玉づくり 23日		あいのびクラブ 6月14日 ※栄養士
7	手をつなごう	・たなばたまつり ・バスタオルを つかって ・プール遊び ・シャボン玉	・たなばた ・おふねが ぎっちらこ	・縁日ごっこ 24・25 26・28日		あいのびクラブ 7月12日 ※保健師
8	輪になろう	・プール遊び ・さかなつり ・ボーリング ・フワフワ布遊び ・水遊び	・ワニのおとうさん ・さかながはなて	・栄養士と クッキング 25日	・ベビーマッサージ	あいのびクラブ 8月9日 ※歯科衛生士
9	みんなで いっしょに	・さんぽ ・竹とんぼ ・お外遊び ・ヨーイドン	・とんぼのめがね ・どんぐりコロコロ ・どんぐりきのこ おいも	・ワークショップ 22日		あいのびクラブ 9月13日 ※保健師
10	がんばれがんばれ	・うどん会 ごっこ ・ロープあそび ・くだもの列車 ・ハロウィン	・やきいも グーチャー パー ・あがりめさがり め	・運動会ごっこ 27日		あいのびクラブ 10月11日 ストレッチ教室
11	じょうずにできた	・落ち葉ひろい ・おさんぽ ・粘土遊び ・クリスマス 飾り作り	・おもちゃの チャチャチャ ・山の音楽家	・リトミック 音楽遊び 22日	・ベビーマッサージ	あいのびクラブ 11月8日 ※栄養士
12	ハッピー クリスマス	・クリスマス飾り	・こんこんクシャン	・クリスマス会 19・20日		あいのびクラブ 12月13日 ※保健師
1	楽しいお正月	・風船遊び ・たこたこあがれ ・かるた作り ・鬼は外	・ゆき ・お正月	・きっかけ講話 26日		あいのびクラブ 1月17日 ※歯科衛生士
2	みんななかよし	・おてだま遊び ・しっぽとり ・ひな人形作り ・手形をおそう	・まめまき ・ひげじいさん	・ヨガ教室 20日	・ベビーマッサージ	あいのびクラブ 2月14日 ※保健師
3	笑顔がいっぱい	・好きな遊びを 楽しもう	・うれしい ひなまつり	・お楽しみ会 18日		あいのびクラブ 3月13日

3 子育て等に関する相談及び援助の実施、地域の子育て関連情報の提供

(1)相談者・情報提供者の実人数と相談等の方法内訳

相談者・情報提供者の実人数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	10	13	15	13	21	21	15	17	17	10	12	7	171
電話	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
来所	10	13	15	13	21	21	15	17	17	10	12	6	170
訪問	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(内 土曜日)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
電話													0
来所													0
訪問													0

←エラー月計 (C1と異なる場合、自動表示)
←エラー土曜日計 (C5と異なる場合、自動表示)

(2)相談・情報提供者の続柄

父	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
母	10	13	15	13	21	21	15	17	17	10	12	7	171
祖父	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
祖母	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

←エラー月計 (C1と異なる場合、自動表示)

(3)相談・情報提供者の年齢・性別

10代(男)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10代計	0	C15
10代(女)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	C16	0
20代(男)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	20代計	0	C17
20代(女)	1	2	7	4	4	4	1	3	4	5	4	5	3	43	C18	43	C18
30代(男)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	30代計	0	C19
30代(女)	9	11	8	8	15	8	20	12	13	12	6	7	4	125	C20	125	C20
40代(男)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	40代計	0	C21
40代(女)	0	0	0	0	1	1	2	0	0	0	0	0	0	3	C22	3	C22
50代(男)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	50代計	0	C23
50代(女)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	C24	0
60代(男)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	60代計	0	C25
60代(女)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	C26	0
70代以上(男)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	70代以上計	0	C27
70代以上(女)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	C28	0
不明(男)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	不明計	0	C29
不明(女)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	C30	0
																男性計	171
																0	C39
																女性計	171
																0	C40

←エラー月計 (C1と異なる場合、自動表示)

(4) 相談・情報提供の件数 ※一人の相談・情報提供者に対し複数項目選択可

相談等の内容		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
生活習慣	食事・離乳食・睡眠・排泄・着脱・生活リズム等	4	3	6	4	5	3	12	10	9	5	3	1	65 D1
	発育・発達	1	2	4	0	0	1	1	1	2	3	0	0	15 D2
健康	アレルギー・病気・ケガ等	0	2	1	0	1	0	0	1	1	0	0	3	9 D3
	生活環境	1	4	4	5	5	4	2	9	4	2	4	5	49 D4
育児方法	育児方法	1	1	6	7	7	3	3	2	3	1	0	3	37 D5
	子育て支援情報	0	2	1	0	0	0	0	3	1	3	1	0	11 D6
その他		5	3	3	4	7	4	6	5	7	2	6	3	55 D7
合 計		12	17	25	20	25	15	24	31	27	16	14	15	241 D8

(5) 相談・情報提供の対象となる子どもの年齢・性別 ※一人の相談・情報提供者に対し複数項目選択可(兄弟合わせての相談等)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
0歳(男)	3	3	3	1	5	0	1	4	3	2	0	0	25 E 1
0歳(女)	1	1	5	3	5	4	2	3	2	0	1	1	28 E 2
1歳(男)	4	2	3	0	5	3	6	3	4	2	3	3	38 E 3
1歳(女)	1	4	0	0	4	1	4	3	3	1	5	1	27 E 4
2歳(男)	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0	0	3 E 5
2歳(女)	1	3	2	1	0	1	3	5	3	3	3	2	27 E 6
3歳(男)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0 E 7
3歳(女)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	2 E 8
4歳(男)	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2 E 9
4歳(女)	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	4 E 10
5歳(男)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0 E 11
5歳(女)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0 E 12
6歳(男)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0 E 13
6歳(女)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0 E 14
7歳以上(男)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0 E 15
7歳以上(女)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0 E 16
合計	10	14	13	8	21	9	16	18	17	10	12	8	156 E 17

子どもの
年齢・性別

男子計
68 E26

女子計
88 E27

合計

156

4 一時預かり（子育て支援活動の展開を図る取組として加算されている施設のみ回答）

（1）一時預かりの対象となる子どもの年齢

子どもの 年齢	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	0歳 (内 土曜日)												0 F1 0 F2 0 F3 0 F4 0 F5 0 F6 0 F7 0 F8 0 F9 0 F10 0 F11 0 F12 0 F13 0 F14
1歳 (内 土曜日)													
2歳 (内 土曜日)													
3歳 (内 土曜日)													
4歳 (内 土曜日)													
5歳以上 (内 土曜日)													
合 計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
土曜日合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

（2）子供の年齢ごとの一時預かりの利用時間

	1時間未満	1時間～2時間	2時間～3時間	3時間～4時間	5時間以上
0歳					
1歳					
2歳					
3歳					
4歳					
5歳以上					
合 計	0	0	0	0	0
G1		G2	G3	G4	G5

5 年度の利用者数(合計)

開設日数 242 日

4月～3月までの開設日数を入力

別紙4-6

1 子育て親子の交流の場の提供及び交流の促進			(内 土曜日)		
大人	子ども	計	大人	子ども	計
1,155	1,238	2,393	0	0	0
A1	A2	A3	A5	A6	A7

+

2 子育て及び子育て支援に関する講習等の実施			(内 土曜日)		
大人	子ども	計	大人	子ども	計
158	167	325	0	0	0
B1	B2	B3	B4	B5	B6

+

3(1)相談者・情報提供者の実人数			(内 土曜日)		
大人	子ども	計	大人	子ども	計
171		171	0		0
C1		C1	C5		C5

+

4 一時預かりの実人数			(内 土曜日)		
大人	子ども	計	大人	子ども	計
	0	0		0	0
	F13	F13		F14	F14

=

年度の利用者数			(内 土曜日)		
大人	子ども	計	大人	子ども	計
1,484	1,405	2,889	0	0	0
H1	H2	H3	H4	H5	H6

平均利用親子組数(1日当たり)

6.14 組